

第29回 市民スポーツフェスティバル

山科区は
総合第4位!!

11月3日、西京極総合運動公園で「第29回市民スポーツフェスティバル」が開催され、山科区からは各種大会に総勢45チーム、約300人が出場しました。特に、昨年度に続き「ソフトボール大会(壮年の部)」に出場した山階南体振チームは、強豪チームの西京極(右京区)との決勝戦で、残念ながら敗れはしたものの、最終回に7点差という大差を見事に追いつき、大会を大いに盛り上げました。

●種目別成績(入賞以上)

◆ソフトボール(壮年の部)

準優勝: 山階南

◆ソフトバレーボール

優秀チーム: 鏡山A、陵ヶ岡、小野A、小野B

◆ペタング

優秀チーム: 山階、鏡山B



●問い合わせ先/区まちづくり推進担当(☎592-3088)

第27回 山科区民ニュースポーツ祭



11月12日、「第27回山科区民ニュースポーツ祭」が開催されました。グラウンド・ゴルフ大会、ソフトバレーボール大会とともに白熱した試合が展開され、5年ぶりに大宅小学校での開催となったグラウンド・ゴルフ大会は鏡山体振チームが3年連続の優勝、ソフトバレーボール大会は大宅体振チームが2年連続の優勝を果たしました。

●グラウンド・ゴルフ

◆団体の部

優勝: 鏡山 準優勝: 音羽 3位: 大宅

◆個人の部

優勝: 古島 政太郎さん(鏡山)

準優勝: 瀧尻 民子さん(音羽)

3位: 谷口 直美さん(鏡山)

●ソフトバレーボール

優勝: 大宅B 準優勝: 山階南A

3位: 陵ヶ岡A、百々A

優秀賞: 鏡山B、音羽、山階南B、小野B



交通安全 スポットニュース

年末の交通事故防止府民運動実施中

ドライバーの皆様へ

- 早めの前照灯点灯を心掛けましょう
- 前照灯点灯は、上向き(ハイビーム)



歩行者の皆様へ

- 国道1号・外環状線・三条通は歩行者横断禁止です
- 夜間の横断中の交通事故が多発しています
- 夜間の外出時は、明るい服装で反射材を利用しましょう

●問い合わせ先/山科警察署(☎575-0110)

2017年 大晦日のつどい

みんなで楽しく新年を迎えませんか。区内の方ならどなたでも参加できます。飲み物・おせち料理の差し入れ大歓迎! 運営ボランティアも募集中です。

- 日時/12月31日(日)午後0時~3時
- 会場/山科総合社会福祉会館2階
- 費用/500円
- 内容/開幕太鼓、マジックショー、演芸、ビンゴゲーム大会、会食(年越しそば、お雑煮)など ※運営ボランティアの申し込みは問い合わせ先へ

●問い合わせ先/山階社会福祉協議会
2017大晦日のつどい実行委員会
事務局(☎581-1352)



新たに戦没者遺族相談員が 決まりました。

戦没者遺族相談員は、戦没者遺族の年金や弔慰金等に関する相談に応じ、必要な助言等を行っています。厚生労働大臣から委託を受け、各区に配置されています。

相談員: 松岡 玲子氏(☎525-0575)(自宅)
(任期 平成31年9月30日まで)

●問い合わせ先/区生活福祉課管理担当
(☎592-3215)

ご存じですか? 「ヒアリンググループ」

ヒアリンググループとは、補聴器等を使用されている方の「聞こえ」を支援する設備です。補聴器等を使用されている方にとって、周囲が騒がしい場所では話し声の聞き取りが難しい場合があります。ヒアリンググループを用いると、マイクを通した音声を直接、補聴器や人工内耳へ伝えることができ、講演や会議の場で、講師や発言者の声をクリアに聞くことができます。

※(一社)全日本難聴者・中途失聴者団体連合会からの通知により「磁気誘導グループ」という呼び方を「ヒアリンググループ」に変更しています。

●ヒアリンググループの音声の聞き方

設置施設で補聴器等のスイッチを「Tモード」に切り替えてください。(補聴器等の機種により異なる場合があります)

●区内の設置状況

- ・山科区役所
- ・東部文化会館
- ・アスニー山科

※区外の設置施設や各施設の利用方法については左記にお問合せください。

●問い合わせ先

市障害保健福祉推進室(☎222-4161)
区総務・防災担当(☎592-3006)

■補聴器のスイッチ



※購入された販売店でご確認ください。



会議等での利用風景▲

ヒアリンググループが設置されていることを示す「ヒアリンググループマーク」が目印です

第52回 区民活動きずなリレー

みんなで「第2期山科区基本計画」に取り組もう!
子どもたちの笑顔が多くなることを目指して
山科区母子寡婦福祉会

山科区母子寡婦福祉会は、母子家庭の福祉の向上を目指して活動している団体です。春、夏、冬の長期休みにおける小中高校生を対象とした無料学習会、芋ほりなどの体験会や交流会、保護者ための情報提供・相談活動を行っています。

会長の草野さんによると、無料学習会は夏休みの宿題など、個人の目的に応じた学習に加え、スポーツ・理科実験・料理教室などの体験の時間もあります。学習の後は、軽食を囲み、保護者も一緒に交流する時間も設けています。「経済負担無く学習の機会を提供することが目的ですが、似たような境遇の方向士、悩みを打ち明けることができたり、スタッフが人生の先輩として相談にのったりするなど、交流の時間も大事にしています。」とのこと。最近は母子家庭だけでなく父子家庭の参加もあるそうです。

様々な事情を抱えた家庭の問題に対応するには専門家の力も必要ですが、京都市母子寡婦福祉連合会の運営する「京都市ひとり親家庭支援センター」と連携し、対応するそうです。

スタッフのみなさんに活動に参加するきっかけをお聞きしました。

「自分が子育て真っ最中の時にこの会に参加し、相談にのってもらって助かりました。先輩と出会うことで、様々な情報が得られたので、人のつながりは大切だと思います。」今も子育ては続いていますが、今度は自分がサポートする側になろうと思ったそうです。「学習会の参加者から、高校や大学の合格報告をもらうと、活動のやりがいを感じます。」

これまでの経験を通じて大下さんが感じているのは、「人生をどう生きるかより、誰と出会うかが大切だ」ということ。まずは学習会に参加してみ、悩みがあれば相談してくださいとのこと。

この冬は無料学習会とトランポリンの体験教室を開催する予定です。

◎無料学習会

12月23日(土) 祝 午前10時~午後1時 定員15人 会場: 山科青少年活動センター

◎トランポリン体験教室(参加費300円)

12月28日(木) 午後1時~2時 定員10人 会場: 京都スポーツ教室(山科区勧修寺平田町9)

いずれも申込は京都市母子寡婦福祉連合会(☎708-7751)まで。申込締切は12月20日(水)午後1時です。(応募者多数の場合は抽選)

(京都市まちづくりアドバイザー 佐藤友一)

●問い合わせ先/

区総務・防災担当

(☎592-3006)

